

優秀賞

繋がっていくように

真鶴町立真鶴中学校二年

平敷

七菜美

私は、思いやりは人のためを考えて行動することだと思っています。

「優しさと思いやりの違いは、相手がいなくても成立するかしないか。」という言葉聞いて確かにそうだなと思いました。優しさは相手がいなくても成立します。例えば、ゴミを拾って捨てることは相手は必要ありません。逆に思いやりは、相手がいないと成立しません。例えば、挨拶は相手に向ってする行為なので相手が必要です。このように、優しさと思いやりには違いがあることがわかりました。人は生きていく中でたくさんの人と関わります。その中で人の気持ちを考えることや配慮することはとても大切なことだと思います。なぜならその行動は相手の心にずっと残り続けるからです。

小学二年生の夏、私はマイコプラズマ肺炎という病気にかかりました。入院まではいきませんでした。三週間ほど学校を休みました。休みの間、何度も病院へ行き注射を打ったり、苦い薬をたくさん飲んだりしてとても辛かったことを覚えています。そんなある日、学校から宿題とお便りの入った封筒が届きました。その封筒には友達からのメッセージがたくさん書いてあり、「早く治して学校へ来てね。」などの言葉が書いてありました。それを見て私は凄く励まされ、心が温かくなりました。そして学校へ久しぶりに登校した日、友達や先生が、「久しぶり。」、「心配したよ。」などの言葉をかけてくれました。とても嬉しい気持ちになったのを六年たった今でも鮮明に覚えています。みんなの思いやりは、私の心にずっと残り続けます。それからしばらくしてインフルエンザにかかった友達へ私もメッセージを書きました。大したことを書いたわけではないですがそれを読んだ友達も私と同じ気持ちになったと思います。こうやって思いやりは繋がっていくと感じまし

た。

一人一人が相手のために思い、考え、行動することは、現代に必要なことだと思います。今、SNSでインフルエンサーなどへの誹謗中傷がとて多いと感じています。その言葉をその人へ送るか送らないかの判断は誰でもできると思います。この言葉で誰かを傷つけているかもしれない、苦しい思いをしている人がいるかもしれないということ一度立ち止まって考えてみてほしいです。それを一人一人がすることにより、明るく生きやすい社会になると私は思います。

思いやりは、一人の行動が繋がっていくと思います。なので私がしてもらった思いやりを次は自分が誰かへと、その人がまた次の誰かへと繋がっていくように願っています。いい、行動していきたいです。